

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画

令和元年度事業 点検・評価調書

4-I-26

4-I-26

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	生活道路の機能確保
	節	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	26 生活道路の機能確保(市道)		事業主体	佐渡市建設課
	事業実施期間	H28~R4		関連団体
事業概要	【事業目的】	○遺跡周辺の生活道路における道路パトロール等機能確保策を実施し、地域住民の生活環境維持を図る。		
	【事業内容】	○遺跡周辺の生活道路(市道)における道路パトロール等機能確保策を実施する。		
R元事業計画と実績	【元年度計画】	●遺跡周辺におけるパトロールについても、主要な道路については年2回の外部委託により実施し、日常的には直営による管理を行っている。道路面、安全施設、排水施設など道路施設の変状などを確認し、生活道路の安全確保に努める。		
	【元年度実績】	●道路パトロールについては、計画どおり外部委託によるパトロール、直営によるパトロールを実施し、道路状況の把握に努め、生活道路の安全確保を図った。		
課題・今後の取組	【課題】	■現在は主要な道路について外部委託によるパトロールを実施しているが、利用状況に応じたパトロール対象路線の見直しや実施回数の検討を行う必要がある。		
	【今後の取組】	■例年同様、道路パトロールを確実に実施し、道路利用者の安全確保に努める。		
事業評価	【事業の達成度】	[ a (b)・c ]	◇計画どおり、年2回の外部委託によるパトロール、直営による管理を行うことが概ね達成できている。	
	【事業実施の効果】	[ a (b)・c ]		
	【総合評価】	[ A (B)・C ]		

a:進んでいる。高い。  
b:概ね順調。概ね適切。  
c:遅れている。低い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。